



# 東陽の旋風かぜ ～自律協働貢献～

令和6年11月1日（金）No 27 発行  
文責：松本 卓也

## この子どもたちは地域の宝です！！

### ～第50回しょうが祭ボランティアガイド～

27日（日）、開催された「第50回記念東陽しょうが祭」。地域貢献の一環として、日本遺産石橋ガイドを中学生が行いました。「曇りのち一時雨」の天気予報が嘘のような快晴！最高気温は29℃と10月下旬とは思えない季節外れの暑さとなりました。まずは、会場内のお客様にボランティアガイドを宣伝して回ります。参加者がいなければ、ガイドはできません！知らない方々へ、勇気を出して声を掛けるのも社会勉強です。子どもたちの明るい笑顔と声かけで、今年も多くの方（21組44名）に申込みをしていただきました。「地域のよさをわかりやすく紹介してくれました。」「よく勉強していますね。」「名所だけでなく、いろいろなことを話してくれました。」「人間性もよかったです。地域の宝ですね。」等、多くの参加者から嬉しい感想をいただきました。

28日（月）、ランチミーティングを行い、ボランティアガイドリーダーに話を聞きました。



#### ①ガイドに取り組んでみて

- ・最初は小さな声しか出ませんでした。「聞こえやすいようにしよう」と思い、2年生から大きな声でガイドできるようになりました。
- ・1年生の時は調べたり、尋ねたりして時間が掛かった気がします。3年生はあっという間でした。

#### ②楽しかったこと

- ・東陽町に初めて来た人とも、楽しく話しかけられたことです。
- ・一番は、お客様とコミュニケーションがとれたことです。みんなと資料を作ったりするのも楽しかったです。

#### ③大変だったこと

- ・安全な誘導等、周りを見て動くことが慣れるまで大変でした。
- ・後輩に説明するとき、昔の地名や言葉がわかりませんでした。

#### ④成長したこと

- ・年代の違う人と話したことで、敬語や言葉の掛け方を学びました。
- ・コミュニケーション力が上がったと思います。移動中も、ずっと話ながらガイドができて、とても楽しかったです。



日本遺産「中学生ボランテ



令和4年10月2日（日）  
発足式のTさん、Mさん



ボランティアガイドを通して、ふるさとの魅力を知るだけでなく、知らない方々にどのように発信していくのか？さまざまな視点で、大きな学びを得ることができました。さらに充実した取組になるよう、子どもたちと共に励んでまいります。今回のしょうが祭でガイドを卒業する3年生の皆さん、2年前の起ち上げから今日まで、よく頑張ってくれました。ありがとうございました。

また、保護者の皆さまには、しょうがの出品（負担金）にご協力いただき、大変ありがとうございました。益金は、PTA会費として入金し、子どもたちの学習環境整備に大切に使用させていただきます。お世話になりました。

※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）